

## 第5章 交通運輸・通信

### 第1節 交通運輸

#### 1 陸上

宮古管内には、一般国道（指定区間外）1路線、主要地方道3路線、及び一般県道18路線がある。

台風常襲地の宮古島においては、平成15年の台風14号により電柱等の倒壊、電力、電話及び上水道等のライフラインが寸断され、緊急輸送道路としての交通機能が甚大な被害を受けた。

そのため、防災上の観点から電線類を地中化し、ライフライン及び緊急輸送道路の確保を図ることを目的として電線共同溝事業に着手している。

公共交通機関としては、宮古島に2事業者、伊良部島に1事業者がバスの運行を行うほか、14事業者がタクシーの運行を行っている。

また、近年は観光客を中心に、レンタカーの利用が増加しており、圏域内において124社の事業者がレンタカー事業をおこなっている。

図表5-1 道路の状況（国道・県道・市村道）

令和2年4月1日現在  
(単位:m、%)

区 分	実延長 (A=B+C)	改良済 延長 (B)	未改良 延長 (C)	未舗装道	舗 装 道				舗装率 (%)
					セメント	アスファルト		計	
						高級	簡易		
国 道	27,949	27,364	585	-	-	26,962	987	27,949	100.0
主要地方道	51,406	50,038	1,368	190	422	49,674	1,120	51,216	99.6
一般県道	107,606	105,170	2,436	-	110	104,638	2,858	107,606	100.0
市町村道	1,094,869	672,810	422,059	268,437	11,973	371,806	442,294	826,073	75.4
宮古島市	972,270	635,421	336,849	215,956	10,456	309,283	436,575	756,314	77.8
多良間村	122,599	37,389	85,210	52,481	1,517	62,523	5,719	69,759	56.9
合 計	1,281,830	855,382	426,448	268,627	12,505	553,080	447,259	1,012,844	79.0

資料: 沖縄県宮古土木事務所、宮古島市道路建設課、多良間村土木建設課

図表5-2 自動車の保有状況

令和2年3月末現在

市町村名	用途 車種 業態	貨物用				乗合車			乗用			特種(殊)用途用			登録自 動車計	小 型 二輪車	軽自動車			総合計	
		普通車	小型車	被けん 引車	貨物車 計	普通車	小型車	乗合車 計	普通車	小型車	乗用車 計	特 種 用途車	大 型 特殊車	特種(殊) 車 計			貨物車	乗用車	軽二輪		計
宮古島市	自家用	1,286	2,387	106	3,779	14	51	65	3,983	8,312	12,295	773	422	1,195	17,334	522					
	事業用	300	34	28	362	113	11	124	78	128	206	46	0	46	738	0					
	計	1,586	2,421	134	4,141	127	62	189	4,061	8,440	12,501	819	422	1,241	18,072	522	11,109	20,310	-	31,419	50,013
多良間村	自家用	56	251	0	307	0	2	2	40	70	110	30	34	64	483	3					
	事業用	15	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0					
	計	71	251	0	322	0	2	2	40	70	110	30	34	64	498	3	355	280	-	635	1,136
宮古郡不明	自家用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
宮古圏域	自家用	1,342	2,638	106	4,086	14	53	67	4,023	8,382	12,405	803	456	1,259	17,817	525					
	事業用	315	34	28	377	113	11	124	78	128	206	46	0	46	753	0					
	計	1,657	2,672	134	4,463	127	64	191	4,101	8,510	12,611	849	456	1,305	18,570	525	11,464	20,590	-	32,054	51,149
県全体	計	28,978	39,085	3,014	71,077	1,971	1,843	3,814	159,679	251,770	411,449	16,291	2,393	18,684	505,024	19,657	138,653	459,625	38,556	636,834	1,161,515

資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況（令和2年版）」

(注1) 「使用者の本拠の位置」により分類。ただし昭和54年1月31日前に登録された車のうち「使用者の本拠の位置」が郡にある場合は「使用者の住所地」で分類。  
 (注2) 「宮古郡不明」とは、「使用者の本拠の位置」が宮古郡にあるが、「使用者の住所地」が陸運支局の管轄外にある場合。

図表5-3 島別一般乗合・一般貸切旅客自動車運送事業者（バス）の状況

令和2年3月31日現在

区分	事業者名	事業種別	運行系統数	車両台数		
				乗合	貸切	合計
宮古島	(株)八千代バス・タクシー	乗合・貸切	1	4	28	32
	宮古協栄バス(資)	〃	5	9	18	27
	(資)共和バス	〃	1	5	-	5
県全体	-	-	193	841	1,126	1,967

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（令和2年12月）」

図表5-4 島別一般乗用旅客自動車運送事業者・レンタカー事業者の状況

島名	タクシー		レンタカー	
	事業者数	車両数	事業者数	車両数
宮古島	14	205	118	3,227
多良間島			6	32
県全体	14	3,502	812	41,249

資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況（令和2年版）」  
 沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（令和2年10月）」

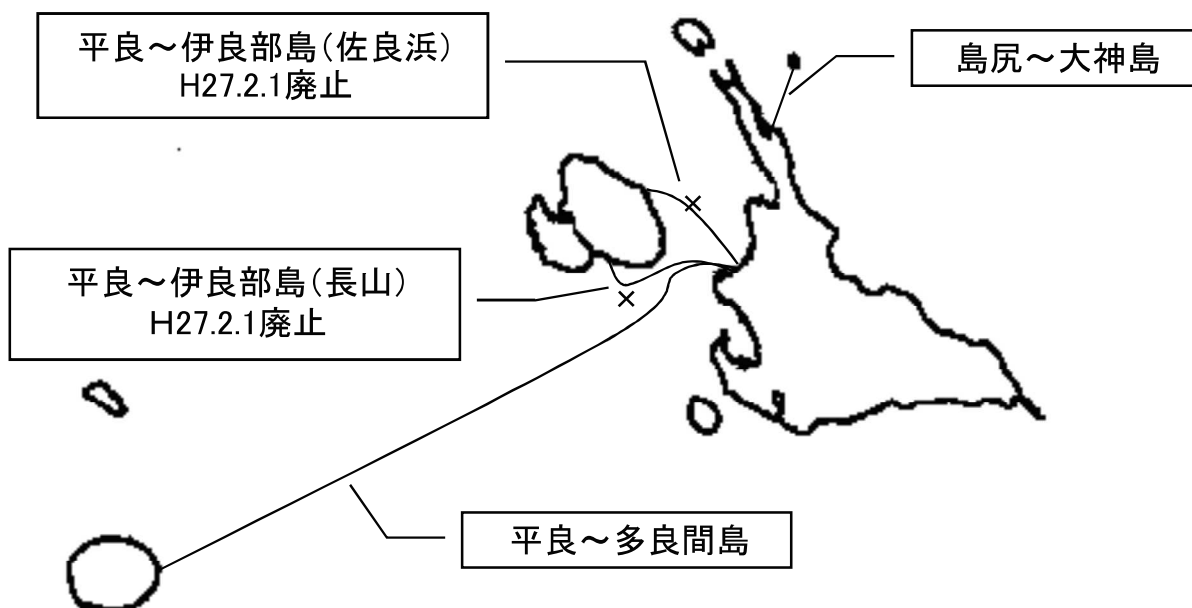
(注) タクシー車両数には、個人タクシー車両数も含まれている。

## 2 海上

大小8つの島々から成る宮古圏域では、船舶による海上輸送が現在も人々の生活を支える重要な役割を果たしている。

定期旅客航路としては、宮古島と多良間島間で1業者（週6往復）、宮古島と大神島間で1業者（1日4～5往復）がフェリー等を運航している。

図表5-5 宮古圏域における離島航路図（旅客定期）



図表5-6 離島航路の現況（旅客定期）

事業者名	航路名	免許年月日	航路距離	片道所要時間	運航回数	使用船舶明細										特記事項	住所	電話番号	
						船名	船質	進水年月	総トン数	機関		航海速度(ノット)	旅客定員	乗組員	貨物積載能力				自動車航送能力
										種類	馬力								
(資)多良間海運	平良～多良間	S47.5.15	58.7	2.00	6/週	フェリー-たらまゆう	鋼	19.4	457	D	1,838X2	17.2	150	10	200トン	トラック7台 又は 乗用車23台	補地 地 郵自	〒906-0013 宮古島市平良 字下里108-11	(TEL) 0980 -72-9209 (FAX) 0980 -73-6055
(名)大神海運	大神～島尻	S52.3.30	5.5	0:15	4月～9月 5/日 10月～3月 4/日	スマスカリゆす	合	22.3	15	D	160X2	14	30	3	-	-	補地	〒906-0001 宮古島市平良 字大神16	(TEL) 0980 -72-5477 (FAX) 0980 -72-5500

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（令和2年12月）」

（注）特記事項の「補」は国庫補助、「地」は地方補助、「郵」は郵便航送、「危」は危険物郵送、「自」は自動車航送航路である。

図表5-7 離島航路運賃表

区 間	事業者名	等 級	旅 客 運 賃 (円)							改定日	
			大人	島発往復	往復	定期	学生	団体	障害者		回数
大 神-島 尻	(名)大神海運	2等	370	630	670				180		R1.10.1
平 良-多良間	(資)多良間海運	2等	2,510	4,270	4,770			2,260	1,260		R1.10.1

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧(令和2年12月)」

図表5-8 離島旅客定期航路運送実績

事業者名	航路名	年度	運行回数	旅客 (人)	貨物 (トン)	自動車航走 (台)	備考
(株)はやて	佐良浜/平良	24	6,030.0	311,765.0	2,821.0	58,310	H27.2.1事業廃止
		25	6,211.0	300,251.0	3,550.0	60,517	
		26	5,202.0	259,825.0	2,585.0	51,783	
	長山/平良	24	0.0	0.0	0.0	0	H27.2.1事業廃止
		25	0.0	0.0	0.0	0	
		26	0.0	0.0	0.0	0	
(株)はやて	佐良浜/平良	24	5,897.0	329,132.0	0.0	96,082	H27.2.1事業廃止
		25	5,912.0	322,227.0	0.0	100,679	
		26	4,825.0	250,216.0	0.0	126,427	
(資)多良間 海運	多良間/平良	27	244.0	6,814.0	10,421.0	1,734	
		28	232.0	5,955.0	10,314.6	1,644	
		29	247.0	6,039.0	13,076.0	2,091	
		30	231.0	5,018.0	13,898.0	2,077	
		R1	242.0	5,236.0	12,357.0	1,898	
(名)大神 海運	大神/島尻	27	1,610.0	25,557.0	8.6	-	
		28	1,644.0	29,581.0	6.2	-	
		29	1,666.0	33,712.0	6.5	-	
		30	1,570.0	27,716.0	5.8	-	
		R1	1,632.0	37,355.0	7.9	-	

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧(令和2年12月)」

図表5-9 平良港における船舶積卸実績

令和元年度  
(単位:トン)

品目			輸・移入			輸・移出			合計
			輸入	移入	計	輸出	移出	計	
農水産品	穀物	ばら	0	0	0	0	0	0	0
		包装	0	3	3	0	17	17	20
	綿花	0	0	0	0	0	0	0	
	その他農水産品	ばら	0	0	0	0	0	0	0
		包装・有姿	0	2,030	2,030	0	15,153	15,153	17,183
林産品	原木	0	3,634	3,634	0	0	0	3,634	
	その他林産品	0	3,230	3,230	0	14	14	3,244	
鉱産品	石炭	0	0	0	0	0	0	0	
	金属鉱	0	0	0	0	0	0	0	
	砂・砂利・石材	0	199	199	0	0	0	199	
	原塩	0	0	0	0	0	0	0	
	その他鉱産品	0	25	25	0	0	0	25	
金属機械工業品	鉄鋼	0	12,291	12,291	0	9	9	12,300	
	非鉄金属	0	386	386	0	0	0	386	
	自動車	トン	0	134,515	134,515	0	52,584	52,584	187,099
		台数	0	12,416	12,416	0	4,573	4,573	16,989
	その他金属機械工業品	0	3,642	3,642	0	731	731	4,373	
化学工業品	セメント	ばら	0	0	0	0	0	0	
		包装	0	0	0	0	0	0	
	その他窯業品	0	1,159	1,159	0	0	0	1,159	
	石炭製品	0	0	0	0	0	0	0	
	化学肥料	0	6,518	6,518	0	0	0	6,518	
	その他化学工業品	0	319	319	0	1,300	1,300	1,619	
軽工業品	紙・パルプ	0	0	0	0	0	0	0	
	繊維工業品	0	12	12	0	0	0	12	
	砂糖	0	0	0	0	4,439	4,439	4,439	
	その他軽工業品	0	712	712	0	6,029	6,029	6,741	
	雑工業品	0	691	691	0	5,086	5,086	5,777	
特殊品	金属くず	0	637	637	0	267	267	904	
	動植物性飼・肥料	0	229	229	0	0	0	229	
	実入りコンテナ	0	922,640	922,640	0	154,368	154,368	1,077,008	
	空コンテナ	0	8,480	8,480	0	595,472	595,472	603,952	
	その他特殊品	0	41,168	41,168	0	6,893	6,893	48,061	
	分類不能のもの	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	1,142,520	1,142,520	0	842,362	842,362	1,984,882	
接岸	経岸	公共埠頭	0	1,142,520	1,142,520	0	842,362	842,362	1,984,882
		専用埠頭	0	0	0	0	0	0	0
	はしけ取り	0	0	0	0	0	0	0	
沖取	水面落とし	0	0	0	0	0	0	0	
	はしけ取り	0	0	0	0	0	0	0	
	水面落とし	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	1,142,520	1,142,520	0	842,362	842,362	1,984,882	

資料: 沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧(令和2年12月)」

### 3 航空

宮古圏域には、宮古空港、多良間空港及び下地島空港の3つの第3種空港が設置されている。

宮古空港の乗降客数は、令和元年度は1,791,571人となっている。貨物取扱量は9年連続で1万トンを超え、令和元年度14,972トンとなっている。

多良間空港の乗降客数は、ここ数年間3.9万人前後で推移していたが、令和元年度は46,019人となっている。貨物取扱量は、令和元年度は249トンとなっている。

図表5-10 空港施設概況

令和2年12月現在

区分 空港名	設置管理者	指定年月日	施設区分									備考
			着陸帯	着陸帯等級	滑走路	誘導路	エプロン	照明施設	航行・着陸援助施設	ターミナルビル 国内+国際	駐車場	
宮古	沖縄県知事	昭和48年 2月27日	2,120×300	C級	2,000×45	460×30	29,590	航空灯火一式	ILS VOR/TAC	9,245	37,600	新ターミナルビル 地区供用開始 H9.7月
多良間	〃	平成11年 10月29日	1,620×150	D級	1,500×45	77.5×18	7,700	PAPI RWYTIL	VOR/DME	989	1,750	新空港 供用開始 H15.10月
下地島	〃	昭和54年 7月24日	3,120×300	A級	3,000×60	3,880×30	129,200	航空灯火一式	VOR/DME, ASR/SSR ILS	12,027	9,490	新ターミナルビル 完成 H31.3月

資料：沖縄県土木建築部空港課

ASR・・・空港監視レーダー      DME (T-DME)・・・距離測定装置      ILS・・・計器着陸装置

SSR・・・二次監視レーダー      VOR (VOL/TAC)・・・超短波全方向性無線標識施設

RWYTIL・・・滑走路末端識別灯      PAPI・・・精密進入角指示灯

着陸帯・・・航空機の安全の確保および被害の軽減のために設けられた矩形の区域

着陸帯等級・・・航空法施行規則第75条による等級をいう。なお、空港にあっては、滑走路の長さにより、A～Jの等級で区分される。

図表5-11 離島路線別航空輸送の実績

令和2年11月現在

航空路線	区間距離 (km)	機種	所要時間 (分)	運航便数	輸送実績											
					旅客(人)						貨物(kg)					
					平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
宮古～羽田	2,020	B 738 B 787	170	2/日	76,767	85,197	174,282	264,431	271,052	269,140	535,593	638,717	868,905	1,481,828	1,988,402	1,995,256
下地島～成田	2,020	A320	225	1/日	—	—	—	—	—	78,037	—	—	—	—	—	0
宮古～関西	1,530	B 738	120	1/日	—	30,625	64,781	—	104,728	110,844	—	32,774	94,680	—	146,515	315,326
下地島～関西	1,453	A320	140	1/日	—	—	—	—	—	26,575	—	—	—	—	—	0
宮古～中部	1,628	B 737	145	1/日	—	—	—	36,180	71,683	79,023	—	—	—	4,279	55,845	216,166
宮古～福岡	1,250	B 737	115	1/日 (6～10月)	—	—	—	—	25,480	29,114	—	—	—	—	13,137	31,173
那覇～宮古	352	B 737 DHC8	45～55	14/日	1,099,224	1,070,548	1,099,875	1,127,081	1,130,543	1,092,577	12,580,327	12,851,220	13,573,534	13,086,958	12,783,535	11,955,561
宮古～石垣	183	DHC8	35	2/日	62,761	70,705	71,454	76,119	60,244	60,242	423,336	370,846	339,750	383,849	237,552	209,758
宮古～多良間	86	DHC8	25	2/日	36,959	36,314	37,861	45,000	44,096	46,019	222,351	215,786	227,851	284,904	247,200	248,962

資料：機種・所要時間・運航便数のうち、県内路線については企画部交通政策課、県外路線については文化観光スポーツ部観光振興課、区間距離・旅客実績・貨物実績については地域・離島課作成(国土交通省「航空輸送統計年報(第3表)」より)

注1. 区間距離、機種、所要時間、運航便数は令和2年11月末現在で表示。

2. 運航便数の単位は、往復を1とする。

3. 離島発本土行きは、沖縄を経由する便を含まないものとする。

4. 「—」箇所は、データ不詳又はデータ未集計

## 第2節 通信

図表5-12 市村別加入電話・公衆電話数

市町村名	離島名	平成27年9月末	平成28年9月末	平成29年9月末	平成30年9月末	令和元年9月末	令和2年9月末	平成27年9月末	平成28年9月末	平成29年9月末	平成30年9月末	令和元年9月末	令和2年9月末
		加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)
宮古島市	宮古島・池間島	14,320	13,693	13,046	12,366	11,055	9,806	107	101	101	100	99	97
	大神島・来間島							0	0	0	0	0	0
	伊良部島・下地島							9	9	9	9	7	7
多良間村	多良間島	444	430	412	336	257	233	2	2	2	2	2	2
	水納島							0	0	0	0	0	0
宮古圏域計		14,764	14,123	13,458	12,702	11,312	10,039	118	112	112	111	108	106

資料:西日本電信電話株式会社

図表5-13 市村別一般向けブロードバンドの提供状況

(令和2年12月現在)

市町村名	離島名	FTTH	ADSL	無線方式	CATV	備考
		サービス提供	サービス提供	サービス提供	サービス提供	
宮古圏域						
宮古島市	宮古島	○	○	○	○	
	池間島	○	×	×	○	H31(FTTH)※※
	大神島	×	×	×	×	
	来間島	○	×	×	○	H30(FTTH)※※
	伊良部島	○	×	×	○	R2(FTTH)※※
多良間村	下地島	○	×	×	○	R2(FTTH)※※
	多良間島	○	×	×	○	H30(FTTH)※※
	水納島	×	×	×	×	

資料:総務省沖縄総合通信事務所HP、企画部総合情報政策課

(用語説明)

- ・FTTH …各家庭まで光ファイバーケーブルを敷設することにより、数十Mbps～最大1Gbps程度の超高速インターネットアクセスが可能なインターネット接続サービス。
- ・ADSL …加入者宅の既存の電話線(メタルケーブル)にADSLモデム等を接続することにより、電話サービスと同時に高速インターネットの利用を可能とするインターネット接続サービス。
- ・無線方式 …信号を伝えるケーブルの代わりに無線(電波)を使うインターネット接続サービス。
- ・CATV …同軸ケーブルや光ファイバーケーブルを使ってテレビの番組を分配するシステムのこと。このCATV網を利用して提供されるインターネット接続サービス。

注)1. LTEは全離島市町村で利用可能。(ただし、島内の一部にエリア外がある。)

2. 表中の○印はサービス提供エリアであることを示す。(ただし、エリア内の一部地域においてサービス提供されている場合でも○印で表記している。)
3. 表中の×印は、サービス提供エリア外であることを示す。
4. 備考欄の年度(※※)は沖縄県超高速ブロードバンド環境整備促進事業の実施年度である。

図表5-14 テレビ・ラジオ視聴・聴取状況

(令和2年12月現在)

市町村名	離島名	テレビ視聴状況			ラジオ聴取状況			コミュニティFMの有無(局名)
		琉球放送	沖縄テレビ	琉球朝日放送	A M		F M	
					琉球放送	ラジオ沖縄	FM沖縄	
宮古圏域								
宮古島市	宮古島	○	○	○	○	○	○	エフエムみやこ
	池間島	○	○	○	○	○	○	
	大神島	○	○	○	○	○	○	
	来間島	○	○	○	○	○	○	
	伊良部島	○	○	○	○	○	○	
多良間村	下地島	○	○	○	○	○	○	
	多良間島	○	○	○	○	○	×	エフエムみやこ
	水納島	○	○	○	○	○	×	

資料:総務省沖縄総合通信事務所HP、企画部総合情報政策課

- 注)1. 表中の○印は視聴・聴取可能(地理的条件等により、視聴・聴取しづらい地域も存在する。)、×印は視聴・聴取不可。  
なお、NHKはテレビ・ラジオとも全地域で視聴・聴取可能。
2. FM沖縄の放送エリアは基本的に本島内。離島においては島内において聴こえるところと聴こえないところがある。
  3. FM沖縄の宮古圏域においては、FM宮古がFM沖縄の番組を一部放送している。